

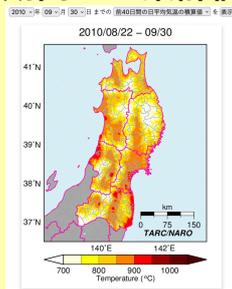
東北地域の気象の特徴をウェブサイトで“見える化”します 東北農業気象「見える化」システム

日々の気象データを可視化するウェブサイト“東北農業気象「見える化」システム”を2022年6月に公開しました。気象データそのものではなく、過去の値との比較や平均値、積算値など日々の気象の特徴を示すデータに加工して、地図やグラフで表示します。特別なアプリケーションなどを使うことなく、東北地域の気象を「見る」ことができます。

東北地域の日々の気象の特徴を「見える化」します 日々の寒暖の目安マップ 一定期間での集計値



日平均気温と平年値との差（年平均偏差）のマップです。その日が同じ時期に比べてどのくらい暖かい、寒いを示します。



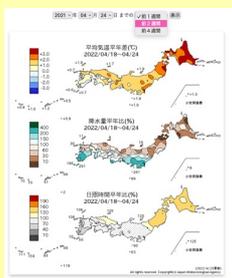
気温と日照時間を対象に、20日平均値、40日の積算値など5つの指標で表示します。（7-10月のみ）

気象の経過グラフ



気温、降水量、日照時間の経過を折れ線グラフで示します。比較のために前年の値、過去5年間の平均値も合わせて表示します。

一定期間の天候の傾向



1, 2, 4週間ごとにまとめた天候の傾向を表示します。（気象庁による資料をルールに沿って転載するものです）



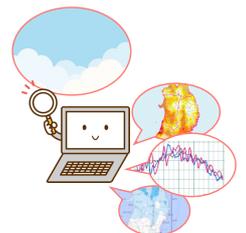
東北農業気象「見える化」システム トップページ

東北農業気象「見える化」システム
<https://www.tarc-agrimet.affrc.go.jp/>



年間を通して毎日更新しています・40年以上のデータを掲載しています（一部の項目）・どなたでもご覧になれます

活用イメージ



気象の「見える化」で栽培管理や適地・適作の判断をサポートします

